

島根原子力発電所第2号機 工認記載適正化箇所（可搬型重大事故等対処設備の耐震性に関する説明書）

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
1	NS2-添2-018-01	VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等 対処設備の耐震計算の方針	p.7~9	可搬型ストレーナ及び放水砲について、設備分類を車両型設備から その他設備に適正化しました。 (車両型設備はサスペンションを有する設備を分類しており、可搬 型ストレーナ及び放水砲は、サスペンションを有していないためそ の他設備に分類しました。)	2022/2/1	
2	NS2-添2-018-01	VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等 対処設備の耐震計算の方針	p.7~10	表2-1について、項目を以下のとおり誤記を修正しました。 VI-1-1-7別添2の分類 → VI-1-1-7-別添2の分類	2022/2/1	
3	NS2-添2-018-01	VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等 対処設備の耐震計算の方針	p.38	島根2号機は、車両等にスリング等で拘束し保管するその他設備は ないため、「なお、離隔距離に関しては、実際の設備配置の運用上 の管理値として必要であるため、保安規定に離隔距離を基に必要な 設備間隔を定め、管理を行う。」を削除しました。	2022/2/1	
4	NS2-添2-018-01	VI-2-別添3-1 可搬型重大事故等 対処設備の耐震計算の方針	p.40	表3-2に以下の注記*4を追記しました。(記載の充実) 注記*4: 当該応力が生じない場合、規格基準で省略可能とされて いる場合又は他の応力で代表可能である場合は評価を省略する。	2022/2/1	
5	NS2-添2-018-02	VI-2-別添3-2 可搬型重大事故等 対処設備の保管エリア等における 入力地震動	p.13,14	図3-4(1), 図3-4(2)のモデル図中の速度層の数字を表中の数字 の表記と整合させ、○囲みから□囲みに適正化しました。	2022/2/1	
6	NS2-添2-018-02	VI-2-別添3-2 可搬型重大事故等 対処設備の保管エリア等における 入力地震動	p.15	図3-5,図3-6中において速度層の□中の数字及びEL標記が抜け落 ちていたため適正化しました。	2022/2/1	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
7	NS2-添2-018-02	VI-2-別添3-2 可搬型重大事故等 対処設備の保管エリア等における 入力地震動	p.17	2段落目の記載を「保管場所における入力地震動の算定においては、地盤物性のばらつきの影響を考慮するため、表3-6に示す解析ケースを設定する。」から「保管場所における入力地震動の算定においては、 <u>VI-2-1-3「地盤の支持性能に係る基本方針」に基づき、地盤物性のばらつきの影響を考慮するため、表3-6に示す解析ケースを設定する。</u> 」に修正しました。（下線部を追記）	2022/2/1	
8	NS2-添2-018-02	VI-2-別添3-2 可搬型重大事故等 対処設備の保管エリア等における 入力地震動	p.17	表3-6中の「E ₀ 」を「E _s 」に誤記を修正しました。	2022/2/1	
9	NS2-添2-018-03	VI-2-別添3-3 可搬型重大事故等 対処設備のうち車両型設備の耐震 性についての計算書	目次, p.12	島根2号機では、固縛装置のうち連結材（車両設備を胴巻きにする胴巻きロープと固定材との取り合いとなるサイドロープ）は車両型設備に設置しないため、固定材のみに関する記載に適正化しました。	2022/2/1	
10	NS2-添2-018-03	VI-2-別添3-3 可搬型重大事故等 対処設備のうち車両型設備の耐震 性についての計算書	p.19	表中のタンクローリ（タイプI）のタンク取付ボルトの水平（走行軸方向）最大応答加速度を「2.31」から「2.32」に適正化しました。 （小数点以下第3位を保守的に切り上げから切り捨てに適正化）	2022/2/1	
11	NS2-添2-018-03	VI-2-別添3-3 可搬型重大事故等 対処設備のうち車両型設備の耐震 性についての計算書	p.19~21 , 81~83	表中の「加振台の最大加速度」について、以下のとおり適正化しました。 ・水平方向の値について、軸方向と軸直方向のうち小さい値を適用 ・水平／鉛直方向の値について、小数点以下第3位を保守的に切り上げから切り捨てに適正化	2022/2/1	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
12	NS2-添2-018-03	VI-2-別添3-3 可搬型重大事故等 対処設備のうち車両型設備の耐震 性についての計算書	P45	タンクローリ（タイプⅠ）及びタンクローリ（タイプⅡ）の給油対 象設備を以下のとおり適正化しました。 ○タンクローリ（タイプⅠ） 「高圧発電機車，大型送水ポンプ車，大量送水車，可搬式窒素供給 装置及び緊急時対策所用発電機」→「緊急時対策所用発電機」 ○タンクローリ（タイプⅡ） 「高圧発電機車，大型送水ポンプ車，大量送水車，可搬式窒素供給 装置及び緊急時対策所用発電機」→「高圧発電機車，大型送水ポン プ車，大量送水車及び可搬式窒素供給装置」	2022/2/1	
13	NS2-添2-018-03	VI-2-別添3-3 可搬型重大事故等 対処設備のうち車両型設備の耐震 性についての計算書	p.48, 76, 81, 84, 85	タンクローリ（タイプⅠ）の保管場所を「第1，3，4保管エリ ア」から「第1保管エリア」に適正化しました。	2022/2/1	
14	NS2-添2-018-03	VI-2-別添3-3 可搬型重大事故等 対処設備のうち車両型設備の耐震 性についての計算書	p.48, 76, 82, 84, 85	大型送水ポンプ車（原子炉建物放水設備用）の保管エリアを「第 3，4保管エリア」から「第4保管エリア」に適正化しました。	2022/2/1	
15	NS2-添2-018-03	VI-2-別添3-3 可搬型重大事故等 対処設備のうち車両型設備の耐震 性についての計算書	p.71	表8-23中の高圧発電機車（タイプⅠ）の評価部位を「発電機機 ／内燃機取付ボルト」から「発電機／内燃機取付ボルト」に誤記 を修正しました。（下線部を修正）	2022/2/1	
16	NS2-添2-018-03	VI-2-別添3-3 可搬型重大事故等 対処設備のうち車両型設備の耐震 性についての計算書	p.80	表9-2中の大量送水車（第2保管エリア）の許容応力を「569」 から「570」に誤記を修正しました。	2022/2/1	
17	NS2-添2-018-05	VI-2-別添3-4-2 中央制御室待避 室正圧化装置 空気ボンベラック の耐震性についての計算書	p.18, 32	ボンベラック（その2）の床面高さを「EL 16.93」から「EL 16.9」に誤記を修正しました。	2022/2/1	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
18	NS2-添2-018-07	VI-2-別添3-5 可搬型重大事故等 対処設備のうち可搬型空気浄化設 備の耐震性についての計算書	p.27, 28	「1.2 機器要目」のTsの数值を「 4.634×10^4 」から「 4.635×10^4 」に誤記を修正しました。	2022/2/1	
19	NS2-添2-018-07	VI-2-別添3-5 可搬型重大事故等 対処設備のうち可搬型空気浄化設 備の耐震性についての計算書	p.29	「1.3.2 応力及び波及的影響評価」のシャックルのTsおよびALの 数值を以下のとおり「べき表示」に適正化しました。 Ts : 「46342」 → 「 4.635×10^4 」 AL : 「270000」 → 「 2.700×10^5 」	2022/2/1	
20	NS2-添2-018-07	VI-2-別添3-5 可搬型重大事故等 対処設備のうち可搬型空気浄化設 備の耐震性についての計算書	p.31, 32	「2.2 機器要目」のTsの数值を「 3.982×10^4 」から「 3.983×10^4 」に誤記を修正しました。	2022/2/1	
21	NS2-添2-018-07	VI-2-別添3-5 可搬型重大事故等 対処設備のうち可搬型空気浄化設 備の耐震性についての計算書	p.34	「2.3.2 応力及び波及的影響評価」のシャックルのTsおよびALの 数值を以下のとおり「べき表示」に適正化しました。 Ts : 「39825」 → 「 3.983×10^4 」 AL : 「270000」 → 「 2.700×10^5 」	2022/2/1	
22	NS2-添2-018-08	VI-2-別添3-6 可搬重大事故対処 設備のうちその他設備の耐震性に ついての計算書	p.7	図2-5について、「有線式通信機設備」を「有線式通信設備」に 誤記を修正しました。	2022/2/1	
23	NS2-添2-018-08	VI-2-別添3-6 可搬重大事故対処 設備のうちその他設備の耐震性に ついての計算書	p.13~14 , 19~21	表中の「加振台の最大加速度」について、以下のとおり適正化しま した。 ・水平方向の値について、軸方向と軸直方向のうち小さい値を保守 的に適用 ・水平／鉛直方向の値について、小数点以下第3位を保守的に切り 上げから切り捨てに適正化	2022/2/1	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
24	NS2-添2-018-08	VI-2-別添3-6 可搬重大事故対処設備のうちその他設備の耐震性についての計算書	p.19, 21	表中の緊急時対策所 (EL 50.25m) における「保管場所の最大応答加速度」の値について、誤記を修正しました。	2022/2/1	
25	NS2-添2-018-09	VI-2-別添3-7 可搬型重大事故等対処設備の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果	表紙, p.1	「可搬型重大事故等対処施設」を「可搬型重大事故等対処設備」に誤記を修正しました。	2022/2/1	
26	NS2-添2-018-09	VI-2-別添3-7 可搬型重大事故等対処設備の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果	目次	目次について、以下のとおり誤記を修正しました。 「4.2 建物・構築物及び屋外重要土木建造物の検討による機器・配管系への影響の検討結果」→「4.2 建物・構築物及び土木建造物の検討による機器・配管系への影響の検討結果」	2022/2/1	
27	NS2-添2-018-09	VI-2-別添3-7 可搬型重大事故等対処設備の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果	p.5, 13, 17	P.5「b. 機能維持評価対象設備」の応答軸（強軸・弱軸）が明確である設備に対して、水平2方向の地震力が発生した場合の耐震性への影響が軽微とした理由を「(a) 緊急時対策所空気浄化設備」、 「(b) その他設備（ラック固縛保管）」と設備分類毎に同一内容を記載していたが、「(a) その他」として1つに統一しました。	2022/2/1	
28	NS2-添2-018-09	VI-2-別添3-7 可搬型重大事故等対処設備の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果	p.8~18	表の母数が変更となったため、表題の通し番号を「(○/10)」から「(○/11)」に適正化しました。	2022/2/1	

No.	図書番号	図書名称	該当頁	適正化内容	提出年月日	備考
29	NS2-添2-018-09	VI-2-別添3-7 可搬型重大事故等 対処設備の水平2方向及び鉛直方 向地震力の組合せに関する影響評 価結果	p.12	タンクローリ（タイプⅠ）、タンクローリ（タイプⅡ）、移動式代 替熱交換設備及び緊急時対策所用発電機の加振試験は、「水平（走 行軸方向）＋鉛直」及び「水平（走行軸直角方向）＋鉛直」の2 軸加振であるため、水平2方向の影響が軽微とする理由を以下のと おり適正化しました。 「3軸加振により水平2方向の影響は考慮済み」→「応答軸（強 軸・弱軸）が明確であるため水平2方向の影響の懸念はない」	2022/2/1	